学び直しを
お考えの
みなさんへ！

2026年度第12期生募集

連合大学院のご案内

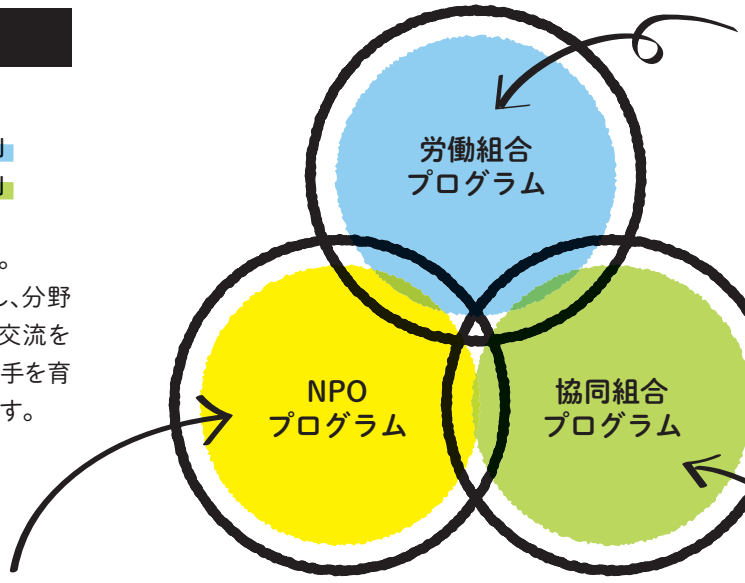
体系的・実践的な学びを通じて 活動を発展させる力を 養いませんか？

加速する超少子高齢化、広がる格差、地域のつながりの希薄化──。
様々な課題に直面する日本において、地域・社会に寄り添いながら課題解決に取り組み、
社会の仕組みを変えていく公益的社会組織の活動に期待が高まっています。
連合大学院は、法政大学と連合が提携して設立した
修士課程プログラム（2年間／夜間）です（正式名称：連帯社会インスティテュート）。
その目的は、労働組合、協同組合、NPO / NGOをはじめ、
公益を追求する組織のけん引役となる人材の育成です。
座学だけでなく、フィールドスタディや実務者による授業を通じて、
幅広い教養と視野、政策立案力、実践力を磨くことができます。

設置プログラム

連合大学院は、
- 「労働組合プログラム」
- 「協同組合プログラム」
- 「NPOプログラム」

の3つで構成されています。
3つのプログラムが連携し、分野を越えた横断的な授業や交流を通じて「新しい公共」の担い手を育成する日本初の取り組みです。



労 働組合を取り巻く環境が大きく変化する中で、市民社会の一員としてどう対応していくべきか。「公正」と「公平」を基本概念として、国際比較や歴史、事例などを学びながら、課題に立ち向かうための理論と姿勢を学びます。

地 域・社会の課題解決と社会システム変革の役割を果たすNPO。その理論と歴史から、ネットワーク論や協働まで、NPO発展のための社会的関係について学びます。

世 界でもトップクラスの規模を持つ日本の協同組合は、様々な課題に直面しています。その理論と歴史、ガバナンスと社会的責任、政治や公共政策との関わり、市民社会における役割について広く学びます。

学びの特徴

社会人入学を基本とする連合大学院は、
その特性を活かした「柔軟で多様な学び」を特徴としています。

1 体系的な学び

課題を客観的、体系的、あるいは歴史的に分析し、解決に向けた政策立案力と運動を推進するための実践力を身につけます。

2 幅広い分野の学び

NPO、協同組合、労働組合の各概論を基礎に、より高度な専門科目や政治学、経済学、経営学、社会学など幅広く履修できます。

3 体感する学び

教室での座学に加え、最前線で活躍する専門家・実務者によるオムニバス授業、実際のNPOを視察するスタディツアーなどがあります。

4 学友からの学び

さまざまな組織から集まる人々と一緒に学ぶことで、視野を広げるとともに人的・組織的ネットワークの拡大につながります。

＼ こんな人におススメ ／

- 組織や活動をけん引するリーダーをめざしている
- 様々な人と交流し視野やネットワークを広げたい
- 自分の活動に活かせる実践的な学びがしたい
- 分野を越えて他の組織と連携して活動を広げたい
- 現在の活動に課題や限界を感じている

受験資格（募集対象）

受験資格は、原則以下に示す、法政大学院の規則に準じます。

入学時、25歳以上で、
原則として、次の❶～❸のいずれかに該当する方です。
※詳しくはお問い合わせください。

❶ 大学を卒業した者
❷ 文部科学大臣の指定した者
❸ 本大学院において、
大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

願書受付

秋受験
出願期間：2025年10月22日（水）
～27日（月）
試 験 日：2025年11月30日（日）

春受験
出願期間：2026年 1月28日（水）
～2月 2日（月）
試 験 日：2026年 2月28日（土）

お問い合わせ
連帯社会研究交流センター
Research Center for Solidarity-based Society
連合大学院　担当：前田 / 鈴木 / 木村
TEL 03-6265-0202　FAX 03-6265-0213
URL https://www.rengo-ilec.or.jp/
Mail info@recss.jp